

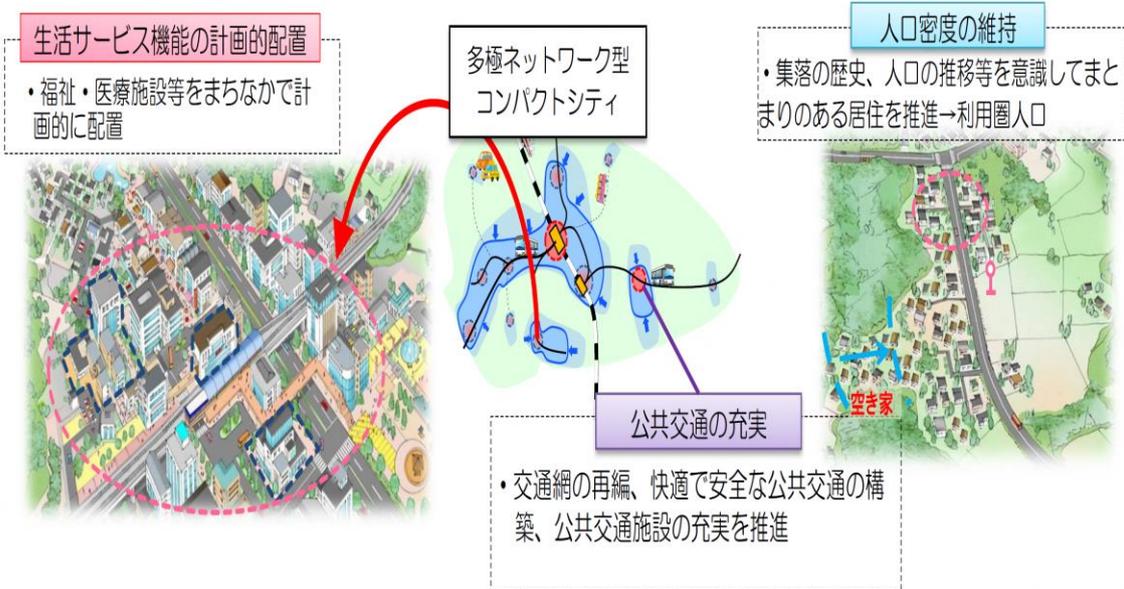
## 用語解説

用語	解説	掲載ページ
<b>&lt;英字・数字&gt;</b>		
100歳大学	65歳、66歳の新高齢者を対象に福祉や健康づくり、生きがいづくりなどを基に老い方の基礎を体系的に学ぶ取組。	p.47
3R（リデュース・リユース・リサイクル）	廃棄物の発生抑制（Reduce:リデュース）、再利用（Reuse:リユース）、再生利用（Recycle:リサイクル）を総称した呼び方のこと。	p.24、p.68、p.69
AI	Artificial Intelligence の略で、人工知能のこと。	p.6、p.25、p.26、p.80、p.81
ICT	Information and Communication Technology の略で、情報通信技術のこと。	p.6、p.24、p.25、p.26、p.38、p.39、p.40、p.74、p.80、p.81
IoT	Internet of Things の略で、「モノのインターネット」と呼ばれる。自動車、家電、ロボット、施設などあらゆるモノがインターネットにつながり、情報のやり取りをすることで、モノのデータ化やそれに基づく自動化等が進展し、新たな付加価値を生み出す。	p.6、p.81
LGBT	レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字をとった言葉で、同性愛者や両性愛者、性同一性障がい者などの性的少数者を指す。	p.23、p.42
SDGs	Sustainable Development Goals の略で、平成27年9月の国連総会で採択され、「持続可能な開発目標」とよばれる。17の目標と169のターゲットが設定され、2030年までの達成が目指されている。	p.5、p.27、p.94
SNS	Social Networking Service の略で、インターネット上の交流を通して社会的ネットワークを構築するサービスのこと。	p.61、p.63、p.76、p.78、p.79

用語	解説	掲載ページ
Society5.0	狩猟社会（Society1.0）、農耕社会（Society2.0）、工業社会（Society3.0）、情報社会（Society4.0）の次に到来する社会であり、サイバー空間と現実世界を高度に融合することで、経済発展と社会的課題の解決を可能とする人間中心の社会のこと。	p.6、p.94
<b>&lt;あ行&gt;</b>		
アウトリーチ型	困難を抱えながらも相談窓口へ足を運ぶことができない人に対して、訪問等を通じて必要な支援につなげる手法のこと。	p.34、p.52
アグリツーリズム	農業（アグリ）と旅行（ツーリズム）を組み合わせた言葉で、農場や農村を訪れ、農業やその周辺の出来事を体験する観光のこと。	p.60
いきいき百歳体操	高知市で開発された体操で、手首と足首におもりバンドをつけ、椅子に座ってDVDを見ながらゆっくりと体を動かす、体づくりを目的とした体操のこと。	p.47、p.93
インフラ	infrastructure の略で、道路・通信・公共施設など、産業や生活の基盤となる施設のこと。	p.6、p.24、p.25、p.56、p.68、p.88
エコツーリズム	自然環境の他、文化・歴史等を観光の対象としながら、環境の保全性と持続可能性を考慮する観光のあり方のこと。	p.60
オープンデータ	国、地方公共団体、事業者等が保有する様々なデータを、誰でも容易に利用できる形で公開したもの。	p.81
<b>&lt;か行&gt;</b>		
海洋プラスチックごみ	海洋を漂流する微細なプラスチックごみ（マイクロプラスチック）のことで、含まれる化学物質が食物連鎖に取り込まれることで、生態系に及ぼす影響が懸念されている。	p.6、p.26

用語	解説	掲載ページ
環境保全型農業直接支払交付金	化学肥料・化学合成農薬を原則 5 割以上低減する取組と合わせて、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動を行う農業者等を対象とした支援制度。	p.59、 p.95
関係人口	特定の地域に継続的に多様な形でかかわる人のこと。イベントの運営に参画し交流を重ねたり、ワーケーションしながら地域の人と一緒に何かに取り組むなど、「観光以上移住未満」で地域とかかわるあり方。	p.6、 p.24、 p.60、 p.90
キャッシュレス	クレジットカードや電子マネーを利用して、お札や小銭等の現金を使用せずにお金を払うこと。	p.5
居住誘導区域	人口減少の中にあっても一定エリアにおいて人口密度を維持することにより、生活サービスやコミュニティが持続的に確保されるよう、居住を誘導すべき区域のこと。	p.65、 p.92
グリーンベルト	自動車運転者等に対して注意を促すために、横断歩道や路側帯に設置する緑色のカラー舗装のこと。	p.72
グループホーム	介護を要しない就労又は自立訓練、就労移行支援等を利用している知的障がいのある人や精神障がいのある人が主に夜間において、日常生活上の世話の提供を受けつつ共同生活を行う住居のこと。	p.49
経常収支比率	地方公共団体の財政構造の弾力性を示す指標の一つ。人件費、扶助費、公債費等の経常的に支出される経費に、地方税や地方交付税等の経常的に収入される一般財源がどの程度充当されているかを示す。	p.80、 p.81
合計特殊出生率	15～49 歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1 人の女性が平均して一生の間に何人の子供を産むかを表す。	p.18、 p.34、 p.90
交通空白地	公共交通機関によっては住民の移動手段が確保できない地域のこと。	p.74

用語	解説	掲載ページ
<b>&lt;さ行&gt;</b>		
市街化区域	都市計画法に基づいて指定される区域区分の一つで、すでに市街地を形成している区域及びおおむね10年以内に優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域のこと。	p.9、p.21、p.24、p.57、p.64、p.65
市街化調整区域	都市計画法に基づいて指定される区域区分の一つで、市街化を抑制するため、開発行為や都市施設の整備は原則として行われない区域のこと。	p.65
指定特定相談支援事業者	支援が必要な障がい者やその家族に向けた相談事業を行うため、市町村長が指定する事業者のこと。	p.49
集落営農組織	集落を単位として、農業生産過程の全部または一部について共同で取り組む組織のこと。	p.58
循環型社会	廃棄物等の発生抑制、資源の再使用・再生利用・熱回収、廃棄物等の適正処分を推進することで、環境負荷をできる限り少なくした社会のこと。	p.24、p.68、p.69、p.94、p.95
小規模多機能型居宅介護	利用者（要介護者・要支援者）の心身の状況や置かれている環境に応じて、居宅訪問や施設への通所・短期宿泊など、利用者の選択に基づき、介護、家事、機能訓練等を行う、在宅介護サービスの一種。	p.47
小地域ふれあいサロン	身近なところを拠点として、高齢者の生きがいづくり、閉じこもり予防、地域支えあい活動を促進することを目的に、定期的で開催される活動のこと。	p.47
食育	様々な体験を通じて「食」に関する知識や「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる活動のこと。	p.44、p.45
食品ロス	食べ残し、売れ残りや期限が近いなど様々な理由で、本来食べられるのに捨てられてしまう食品のこと。	p.69
スマート農業	ロボット技術や情報通信技術(ICT)を活用して、省力化・精密化や高品質生産の実現を推進する新たな農業のこと。	p.59

用語	解説	掲載ページ
生物多様性	生きものたちの豊かな個性とつながりのこと。生物多様性条約では、生態系の多様性・種の多様性・遺伝子の多様性という3つのレベルで多様性があるとしている。	p.6、p.24、 p.26、p.58、 p.66
<b>&lt;た行&gt;</b>		
多極ネットワーク型コンパクトシティ	教育・文化芸術・福祉・医療・商業・居住等の都市機能が集約された拠点が複数あり、その拠点や周辺地域の住民が公共交通機関等によって快適・便利に都市機能を楽しむ地域づくりを目指す。日常生活に必要なサービスや行政サービスが身近にあることで、住みやすさや環境への配慮そして経済性を実現する。 野洲市立地適正化計画においては、JR野洲駅周辺地域を中心拠点、また、北部合同庁舎周辺地域を地域拠点と位置付けて都市機能を整備し、各拠点とその周辺地域の交通を確保する計画としている。	p.24、p.26、 p.28、p.64、 p.74、p.91
<p data-bbox="245 1055 1222 1093">&lt;多極ネットワーク型コンパクトシティのイメージ図（資料：国土交通省）&gt;</p>  <p data-bbox="272 1173 555 1211">生活サービス機能の計画的配置</p> <ul data-bbox="272 1223 555 1294" style="list-style-type: none"> <li>・福祉・医療施設等をまちなかで計画的に配置</li> </ul> <p data-bbox="703 1189 890 1294">多極ネットワーク型コンパクトシティ</p> <p data-bbox="1118 1167 1262 1205">人口密度の維持</p> <ul data-bbox="1002 1216 1369 1288" style="list-style-type: none"> <li>・集落の歴史、人口の推移等を意識してまとまりのある居住を推進→利用圏人口</li> </ul> <p data-bbox="871 1559 1015 1597">公共交通の充実</p> <ul data-bbox="743 1626 1126 1697" style="list-style-type: none"> <li>・交通網の再編、快適で安全な公共交通の構築、公共交通施設の充実を推進</li> </ul> <p data-bbox="1086 1559 1134 1597">空き家</p>		

用語	解説	掲載ページ
多文化共生	国籍や民族等の異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと。	p.42、p.43、 p.94
地域共生社会	制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会のこと。	p.27、p.50 p.93
低炭素社会	気候に悪影響を及ぼさない水準で大気中温室効果ガス濃度を安定化させると同時に、生活の豊かさを実感できる社会のこと。2007年に閣議決定された「21世紀環境立国戦略」において示された。	p.24、p.26、 p.66、p.67、 p.94、p.95
テレワーク	情報通信技術（ICT）を利用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方のこと。	p.5、p.26
特殊詐欺	面識のない不特定の者に対して、電話等の通信手段を用いて、現金等をだまし取る詐欺のこと。オレオレ詐欺や架空請求詐欺等の振り込み詐欺や、金融商品取引名目の詐欺等が該当する。	p.5、p.54
特定空家	そのまま放置すると倒壊等の危険や衛生上の問題が生じるおそれがあり、また、景観や生活環境の保全の面においても放置することが不適切である状態にある空き家のこと。	p.65
特定健康診査（特定健診）	日本人の死亡原因の約6割を占める生活習慣病の予防のために、40歳から74歳までの人を対象に実施される、メタボリックシンドロームに着目した健診のこと。	p.44、p.45
都市計画道路	都市計画法において定められた都市計画事業として整備される道路のこと。	p.73

用語	解説	掲載ページ
ドメスティック・バイオレンス (DV)	家庭内暴力とも呼ばれ、家族の間で行われる身体的または精神的虐待行為のこと。	p.43
<b>&lt;な行&gt;</b>		
内部障がい	心臓機能障がい、腎臓機能障がい、呼吸器機能障がいなど、外見からは分からない体の内部に障がいがあること。	p.48
認定農業者	効率的で安定した魅力ある農業経営を目指す農業者で、自ら作成する農業経営改善計画（5年後の目標）を市町村に提出し認定された者のこと。	p.58、p.59
<b>&lt;は行&gt;</b>		
ハザードマップ	自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、被災想定区域や避難場所・避難経路などの防災関係施設の位置などを表示した地図のこと。	p.5
避難行動要支援者	高齢者や障がい者等のうち、災害が発生した場合、または災害が発生するおそれがある場合に自ら避難することが困難であり、円滑で迅速な避難の確保のため特に支援を要する人のこと。	p.71
ビワイチ	「びわ湖一周」の略称で、自転車で琵琶湖を一周するサイクリングルートのこと。	p.61
標準化死亡比	人口構成の違いを除去して死亡率を比較するための指標。	p.44
琵琶湖西岸断層帯	近江盆地の西縁に沿って滋賀県高島市（旧マキノ町）から大津市国分付近に至る活断層帯。	p.70
付加価値額	売上高から原材料費や仕入れ費などを除いた額で、企業の経済活動によって新たに生み出された価値を示す。	p.57、p.88

用語	解説	掲載ページ
ふるさと納税	自分の選んだ自治体に寄附（ふるさと納税）を行った場合に、寄附額のうち2,000円（令和2年時点）を越える部分について、所得税と住民税から原則として全額が控除される制度のこと。また、地方公共団体が行う地方創生の取組に対する企業の寄付について法人関係税を税額控除する制度を「企業版ふるさと納税」と呼ぶ。	p.81
<b>&lt;ま行&gt;</b>		
慢性閉そく性肺疾患	たばこの煙など毒素の吸入により免疫反応が続いた結果、破壊された組織と増えたたんなどによる気道閉鎖がおりやすい状態のこと。	p.44
見守りネットワーク活動	野洲市くらし支えあい条例に基づく、市、事業者及び自治組織等の協力を得て、高齢者や障がい者、ひとり親、生活困窮者等の対象者が住み慣れた地域で安心して安全に暮らせるよう見守り・支えあう仕組みのこと。	p.52、p.53
<b>&lt;や行&gt;</b>		
有収率（水道水）	料金徴収の対象となる水量（有収水量）の、配水量に対する割合のこと。有収率が低いということは、漏水、メーター不感、公共用水や消防用水の利用等が要因として考えられる。漏水やメーター不感等を原因とする場合には、老朽管更新等の対策を行う必要がある。	p.69
ユニバーサルデザイン	障がいの有無、年齢、性別、人種等にかかわらず、多様な人々が利用しやすいよう都市や生活環境、製品をデザインする考え方のこと。	p.73
<b>&lt;ら行&gt;</b>		
リテラシー	本来は「識字力=文字を読み書きする能力」を意味するが、現代では転じて「情報リテラシー」や「ICTリテラシー」のように、その分野における知識、教養、適切に活用できる基礎的能力を意味する。	p.6
六次産業化	一次産業としての農林漁業と、二次産業としての製造業、三次産業としての小売業等の事業との総合的かつ一体的な推進を図り、農山漁村の豊かな地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す取組のこと。	p.58、p.59